

# 大安寺報

第75号



曹洞宗 圓祥山大安寺  
住職：長岡 俊應  
副住職：長岡 俊成  
〒039-4401  
青森県むつ市大畑町  
本町 80 番地  
Tel 0175-34-2926  
Fax 0175-34-6426  
E-mail info@daianji.jp  
http://www.daianji.jp

## 名句・名言に学ぶ

月に叢雲 花に風

日本のことわざ

秋は名月を味わうことのできる季節。今年の十五夜は九月二十九日ですが、満月とも重なったため、真ん丸な美しいお月様が夜空に輝くことでしょう。しかしながら、月に雲が群がってしまうとその姿が見えなくなってしまう。とはいえ、その雲を人の手で取り除くことはできません。秋はまた、花が冬を前にして最後の姿を見せる季節。風が吹けばなおさらその花びらを散らせてしまいます。これもまた人間にはどうすることもできないことです。

人のいのちもまた同様です。雲や風のように病気や事故などが人を覆ってしまうことで、そのいのちは終焉を迎えてしまいます。人類は医療技術を発達させてきましたが、永遠の寿命は今だ手に入れることはできていません。諸行は無常なのです。雲や風の影響でその姿を消してしまう月

や花ですが、人はその美しさを記憶することができません。同様に、大切な方の身体は亡くなることで目の前から消えてしまっても、その方の姿、かけてくれた言葉、見せてくれた生き方は、ご縁のある方の心の中に残ります。それはさながら夜空に浮かぶ満月、咲き誇る花のように、私たちを照らし、またうるおいを与えてくれます。

秋はまた秋彼岸の季節。心を込めて用意した供物や花を位牌棚・お仏壇・お墓に供え、手を合わせる時、亡き大切な方の姿やかけてくれた言葉がありとよみがえるのではないのでしょうか？大切なものはそれらの姿やことばを自身が人生を歩むための模範や指針にすること。彼岸は亡き方のおわす仏さまの世界（彼岸）に思いを寄せ、迷いの世界であるこちらの世界（此岸）の世界を少しでも仏さまの世界に近づけようとして実践する期間です。

この秋、名月と咲く花を愛でながら、よき生き方を志し実践する季節にしようではありませんか。

合掌

## 仏事

### Q&A 第五十回

Q. 菩提寺とは何ですか？

A. 菩提寺とは、みなさんの亡くなった家族やご先祖さまの菩提を弔い続けてくれている寺院のことを指します。

「菩提」とは、サンスクリット語で「さとり」「目覚めること」を意味する「ボーダイ」を漢字に音訳した言葉です。本来はさとりを意味する言葉が、亡くなった後に成仏するようにとの意味で使われたことから、菩提寺との呼び名が起ったともいわれています。古くは一族の供養や祈願を行うために造られた「氏寺」も同じものといえます。江戸時代には各藩主が管内に菩提寺を建立し保護したことも知られています。また、この時期、幕府の政策により寺請制度が敷かれ、すべての人々がいずれかの「檀那寺」に所属することになり、そこから檀家・菩提寺の関係が築かれていったといわれています。何代も続く家の歴史に伴い、菩提寺との長い関係を続けられている場合もあるでしょうし、自身が寺院や住職との縁を得られた場合もあるでしょう。そうした縁を大切にして檀信徒として故人やご先祖さまを供養する営みを守っていただきたいと思います。

大安寺の宗旨：曹洞宗 両本山：福井県 永平寺・神奈川県 總持寺 高祖：道元禪師 太祖：瑩山禪師  
ご本尊：釈迦牟尼仏 本尊唱名：南無釈迦牟尼仏（なむしゃかむにぶつ）

## 行事予告

### 「キヤンドルライト寺ヨーガ2023秋」

キヤンドルの灯が揺れる中、ヨーガ・坐禅を体験できる行事を開催します。日常を離れ、ご自身の身体と心に向き合う静かな時間を過ごしませんか？

- 日時：令和五年九月二十六日（火）午後七時～九時（六時四十五分受付開始）
- 場所：大安寺本堂
- 定員：三十名（先着順）
- 講師：中島敬子・長岡 俊成
- 参加費：五百円（当日申し受けます）
- 持ち物：ヨガマット（バスタオル可）
- ／動きやすい服装で／マスク／水分補給のできるもの
- 申し込み：左上の二次元コードをスマートフォンで読み取り、申し込みフォームに必要事項を入力の上で送信ください。



曹洞宗テレホン法話  
曹洞宗宗務庁運営  
0120-508-740  
携帯の方は 03-3454-5410  
※10月24日～30日  
「冬を前に」  
(副住職担当)

曹洞宗テレホン法話  
「心の電話」  
東北管区教化センター運営  
022-218-4444  
http://soto-tohoku.net/  
tel-sermons/



大安寺  
公式ホームページ

スマートホン・タブレット端末のカメラ機能で読み取ってください。



大安寺  
公式 facebook ページ

### 【法事依頼について】

- 電話、来寺、メールにて以下をお知らせください。
- ① 供養対象の方（亡くなられた方）のお名前（フルネームで）
- ② 何回忌か、及び供養対象の方の命日
- ③ 希望日時（希望に沿えない場合があります）
- ※極力、前日までにあげもの（供物／内容自由）をお届けください。（花は任意）
- ※会場は原則的に当寺本堂です。
- ※塔婆料は一周忌・三回忌までは二千元、七回忌以降は五千元です。お布施と別にお持ちください。
- ※当日は供養対象の方のお位牌を御持参ください。（位牌堂のお位牌でも可）
- ※当日は遅くとも五分前までに本堂にお越しください。（前の法事が終わっていない場合は、本堂向かって右の庫裡にある法要控室でお待ちください）

### 【維持費納入について】

○令和五年度維持費（四千元）の納付期限は令和五年十二月三十一日です。なお、期限を過ぎても納付可能です。納付忘れのないようお願いいたします。

### 各種講座のご案内（令和五年九月～十二月）

- ◆「月例写経・写仏会」（予約不要）  
日時：九月二十四日（日）、十月二十九日（日）、十一月二十六日（日）、十二月二十四日（日）、午後一時～三時  
内容：三三法話／写経・写仏／茶話会  
場所：中広間 参加費：五百円 備考：椅子席
- ◆「暁天坐禅会」（予約不要）  
日時：十月一日（日）・十五日（日）、十一月五日（日）・十九日（日）、十二月三日（日）  
午前七時～八時十五分 ※坐禅指導希望の方は午前六時半集合  
内容：禅語紹介／坐禅／法座  
場所：本堂 参加費：無料 備考：椅子坐禅可能 服装：動きやすい服装で。（スカート・ジーンズ不可）
- 九月二十三日（土・秋分の日）  
「秋季彼岸会法要」（本堂）午前十一時  
※同日午後二時より、「永代供養墓苑合同供養祭」※荒天時は本堂にて
- 十二月八日（金）  
「成道回法要」（本堂）午前十一時  
※お釈迦さまの成道（お悟りを開いたこと）にちなみ、報恩感謝する法要です。

### 編集後記

この夏は猛暑により多くの方が難儀したのではないのでしょうか？暑さ寒さも彼岸までといいますが、異常気象が日常化した夏もそろそろ終わりになればと願っています。秋は「読書の秋」「食欲の秋」など、様々なことを楽しむことのできる季節です。よき秋にしたいものです。（副住職）

### 次号のご案内

令和五年十二月下旬に発行予定です。